

大会内容

【審査規約】

ジュニア	試合進行 本戦(1分30秒) → 延長(1分) → 再延長(1分) ※マストシステム、 ☆再延長は決勝戦のみ行う
新人戦(男女)・有段女子	試合進行 本戦(2分) → 延長(1分) → 再延長(1分) ※マストシステム ☆再延長は準決勝戦から行う
ヤングマスタース マスタース 女子ライトコンタクト 女子フルコンタクト	試合進行 本戦(2分) ※マストシステム ※延長戦はありません。
一般男子有段	試合進行 本戦(2分) → 延長(2分) → 体重判定 → 再延長(2分) ※マストシステム ※体重判定は軽量級、中量級とも3kg差、重量級は10kg差、なお体重判定で決まらない場合は、再延長マストシステム

1.ジュニアクラス・新人戦はプロテクター(布製に限る)着用を義務付ける。決勝のみ素面……

- (1) ジュニアクラス・・・ヘッドガード・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ
 - (2) 新人戦(男女・ヤング・マスタース初心～中級)・・・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ
 - (3) 一般有段の部(男女)・・・ファールカップ・女子のみレッグサポーター
 - (4) ヤング・マスタース上級・・・ファールカップ・レッグサポーター
- ※女性のアンダーガードとチェストガード(プラスチック製不可)は任意ですが、みぞおちにかかるものは主催者側の判断で認めない場合があります。
- ※今大会のプロテクターなどは各自持参となります。貸し出しは行いません。
- ※極端に薄い拳・足サポーターの使用は禁止とする。

2.有効技

- A: 手による顔面、首、金的以外の攻撃は全て有効。
- B: 足による攻撃、上段への膝蹴り(新人中級・上級・有段の部のみ)、金的以外の攻撃は全て有効。
- ※上段膝蹴り無効のクラスは下記反則技Dに記載

3.反則技

- A: 金的蹴り・頭突き・手による首から上への攻撃。
- B: 倒れた相手への攻撃。
- C: 相手を掴んだり投げたりする攻撃。
- D: ジュニア並びに、一般、壮年、各初心～初級、女子ライトコンタクト、女子フルコンタクトは上段膝蹴りなし。
- ※反則は悪質なものを除いて注意が与えられ、注意2で減点1・減点2で失格となる。
- 場外注意は、注意3で減点1・注意5で失格となる。

4.判定

判定は1本勝ち・技有り(2本で1本勝ち)判定勝ち・反則なし失格により判定される。
尚、審判長の裁可により、ドクターストップ等による試合中止もあり得る。

参加選手注意事項

1. 選手は大会当日は9時～12時でクラスごとに招集時間が異なります。
2. 試合中の怪我や事故については主催者は一切の責任を負いません。
3. もし何かの理由で参加不可能になった場合は、必ず全関東実行委員会事務局まで連絡する事。
(ただし、一旦納入された参加費はいかなる理由があるうと返却されない。)
4. 頭髪の色染め・脱色・ピアス等、大会の趣旨にふさわしくない身形をしていた場合、受付時に出場をお断りしますのでご注意ください。
5. 安全性を図る上で、申込書の記入(身長・体重)は正確にお願い致します。
6. 申込書の記入間違いについては、失格になる場合がありますのでお気を付けください。
7. 選手計量については未滿クラスのみ行う。規定体重の1kg未滿オーバーは全試合減点スタート。
1kg以上オーバーは失格となる。